

2021年度

事業報告書

特定非営利活動法人 Support for Woman's Happiness

1 事業の成果

2021年度はコロナの影響を受けラオスに渡航することができなかったが、日本国内でラオス展を開催し、関係人口の増加につとめた。2年半にわたるこの活動でのべ5000人の方がラオスの話を聞きに・布に触れに会場に足を運んでくださった。現地では遠隔での指導を中心に、レンテン族、タイルー族、モン族といった民族の生地制作を村に依頼し、その生地を活用して障がい作業所ソンパオで製品化を行った。2021年に入り開所した青い花農園では20名の障がい男性が作業を担当し、毎月の収穫量が生花350キロ（乾燥花35キロ）まで増やすことができた。乾季は雨が少なく花の成長が十分でないことは今後の課題である。こちらの取り組みが評価され年末には環境省グッドライフワード環境と福祉賞を受賞することができた。年を通じて「赤のラオス展」を全国各地で開催し現地の生産者を支えてきたが、次年度は深緑で全国展開しつつ、ラオス現地での製作指導を再開する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【11877】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
障がい女性や人身売買被害女性、被虐待児などとその家族をサポートするホームの運営事業	障がい作業所ソンパオの運営とサポート事業	通年	ラオス	5名	ラオスの障がい当事者	30名	4000
職業訓練事業	障がい当事者や貧困女性に向けての職業訓練事業	通年	ラオス 日本	3名	ラオスの障がい当事者	25名	2000
通学支援事業	障がい当事者や貧困女性のスキルアップのための通学支援事業	通年	ラオス	なし	ラオスの障がい当事者	なし	なし
女性支援活動についての啓蒙活動事業	女性支援や権利について周知活動の事業	通年	ラオス 日本	なし	ラオス、日本の女性	なし	なし

シングルマザーや疾病などの事情がある女性とその家族の支援事業	事情がある家庭への生活支援、医療支援事業	通年	ラオス	2名	ラオスの女性	5名	2000
孤児院、身体障がい者施設などで必要とされるケースへの支援事業	障がいや病気などで通院が必要な当事者へのサポート、生活支援	通年	ラオス	2名	ラオスの障がい当事者	5名	1200
教育や訓練に必要な学校の施設を建設、維持する事業	職業訓練や教育に必要な施設を建設維持する事業	実施なし	実施なし	実施なし			0
アジアにおいて女性支援活動に関わる諸団体の支援事業	女性支援活動を行う団体との連携事業	通年	ラオス 日本	2名			677
生産した製品の販売と周知を行う事業	ラオスの製品を広げ販売できる場所を増やす事業	通年	ラオス 日本	10名	ラオスの障がい当事者	25名	2000
その他この法人の目的を達成するために必要な事業		実施なし	ラオス 日本	実施なし			

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)